

令和8年度 良い職場ビジョン浸透研修実施計画

【目的】

社会情勢が急速に変化する中、変化に対応した仕事と働き方が求められ、奈良県においても職員の健康・幸福等のWell-beingの向上、職員がやりがいを持って、健康でいきいきと働くことができる良い職場を実現すること等が、喫緊の課題である。

この課題解決に向けて、奈良県行政運営基本計画に基づき、風通し良く明るく創造的な組織風土を醸成するため、実践的かつ効果的な研修を実施することを目的とする。

前年度までは、上記「良い職場」に関する組織のビジョンや価値観、方向性等について、言語化したシートを各所属ごとに策定し、各所属へ浸透させるための全庁的な土台づくりに取り組んできた。

令和8年度は、職員の「やりがい」や「挑戦」を重視するとともに、対象を現場所属（出先機関）に特化し、言語化されたビジョンについて議論と実践を通してさらなる浸透を図ることで、職員一人ひとりが主体性を発揮し、挑戦を応援し合える職場風土の醸成を目指す。

No	対象	目的	想定人数	実施時間	研修会場
1	モデル職場	指定された職場での課題や改善点をコンサルティングし、モデル職場として紹介し、全庁への取組改善につなげる。	80名程度 (1所属20名×4回)	半日×4回	モデル職場
2	部局長+出先機関の各課長	部局長が自身の思い・ビジョンについて現場マネジメントを担う出先機関の課長に伝えるとともに、現場での実践についての現状と課題を意見交換すること等を通じて、やりがい向上を図る。	160名程度 (40名×4回)	半日×4回	キャリア・ワーク・サksesセンター
3	部局長+出先機関の各課長+当該課の代表中堅職員	2での意見交換を踏まえた取組の進捗状況や課題等について、課内の中堅職員も加えた話し合い等を通じて、さらなるやりがい向上を図る。	320名程度 (80名×4回)	半日×4回	キャリア・ワーク・サksesセンター

※具体的な実施日程は契約締結後に協議